

2021年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	学校教育課
施設名	須崎市南部児童センター、須崎市東部児童センター、須崎市北部児童センター		
所在地	(南部児童センター)須崎市墨坂南4丁目1番8号 (東部児童センター)須崎市大字日滝91番地4 (北部児童センター)須崎市大字小河原3305番地1		
施設設置目的	児童に健全な遊びの場を提供し、集団的及び個別的な指導を通じて心身の健康の増進と豊かな情操を育む。		
施設概要・設備	(南部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:659.61㎡ 延べ床面積 309.00㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室 (東部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:751.00㎡ 延べ床面積 330.05㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室 (北部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:1,154.31㎡ 延べ床面積 388.29㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室		
建設年月	(南部児童センター)昭和57年3月 (東部児童センター)昭和59年3月 (北部児童センター)平成5年3月	指定管理 開始年月	2020年4月1日

【指定管理概要】

指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日
業務内容	児童センター管理運営業務 ・児童健全育成に関すること ・放課後児童健全育成に関すること(地域児童クラブ) ・遊びの広場に関すること(子育て支援事業)
職員体制	常勤:6名 非常勤:28名 合計:34名
(専門職、役職等内訳)	所長:3名(各施設1名)、 厚生員:3名(各施設1名)、 支援員等:28名

1 施設利用状況

項目	単位	目標値	実績			対前年比	対目標値
			2020年度	2021年度	年度		
(南部)遊びの広場等	人	—	2,610	1,857		70%	
地域児童クラブ	人	—	11,551	12,374		107%	
(東部)遊びの広場等	人	—	2,068	1,181		57%	
地域児童クラブ	人	—	8,887	7,623		86%	
(北部)遊びの広場等	人	—	1,358	826		61%	
地域児童クラブ	人	—	5,319	4,695		88%	
特記事項	コロナ禍による休館、利用制限あり(遊びの広場等)						

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者			市				
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額		
収入	指定管理料	54,524	53,005	収入	放課後児童クラブ利用料	5,098	4,972
	使用料・手数料						
	その他				その他		
	収入計	54,524	53,005		収入計	5,098	4,972
支出	人件費	46,600	45,415	支出	指定管理料	56,690	53,005
	事務費	380	319		修繕費	1,000	308
	事業費	1,193	1,382				
	管理費	3,336	2,893				
	その他	3,015	2,996		その他		
	支出計	54,524	53,005		支出計	57,690	53,313
管理事業損益 (a)	0	0	管理事業損益	-52,592	-48,341		

損益 (a) + (b) 管理事業損益 + 自主事業損益	0
---------------------------------	---

※修繕費予算額には、中央児童センター分も含む

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	なし
--------	----

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b)

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等) ・午前通の遊びの広場に来館した保護者に、1月にアンケート調査を行い、24人より回答をいただいた。 ・放課後児童クラブ登録児童保護者(家庭数)に、1月にアンケート調査を行った(結果については放課後児童クラブの評価表にまとめて記載)。
	(2)調査等の結果 「職員の対応」、「環境・体制整備」、「保護者への説明等」、「非常時の対応・安全管理」、「管理運営に関する総合」について調査したところ、全体で9割以上の保護者が「大変満足・満足」と回答した。特に、「職員の対応」(「職員は親切、丁寧に対応してくれますか」、「職員は何かにつけ気軽に明るく声をかけてくれますか」)、「管理運営に関する総合」(「子どもは当センターに遊びに来ることを楽しみにしていますか」、「計画される『集まりの日』の行事や工作、子育て相談の内容などは満足できる内容ですか」)の問いに、全員が「大変満足・満足」と回答した。
②利用者からの声	(1)良好とする評価 ・いつも声をかけてくださりありがたい、相談しやすい。 ・コロナ禍で、外で十分に遊ぶことができない中で安心して遊べる場所がありがたい。 ・先生方も優しく一緒に遊んでいただいてありがとうございます。
	(2)苦情・改善の要望 ・手洗い場にお湯が出るようにしてほしい。 ・駐車場のわだち、水たまりが困る。小さい子が歩きやすいようにしてほしい。
③対応措置	(学校教育課) ・手洗い場の給湯器は、各センターに2022年度設置予定。 ・駐車場について要望のあったセンターについては、課としてアスファルト化を予算要求している。 (指定管理者) ・駐車場については、砂利やセメントを入れるなどの対応を行っている。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	—	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	—	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点 14 点

総合評価 B

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点~13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。
市の指導を受けても改善が図られない。

6 指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価

○コロナ禍で、子どもが安心して過ごせる生活の場所として衛生コロナ対策をしっかりと行った上で対応できている。アルコールやせっけん等の衛生用品や空間除菌用器具や空気清浄機等、環境整備も怠りなく行っている。

○午前中の未就児親子の利用について、コロナ感染予防のため、利用の仕方が感染状況によって変わったが、周知掲示をしながら利用を促した。子育て支援センターとの連携事業や「集まりの日」での行事の実施については、できる限り予防対策をしながら実施し喜ばれた。玩具や遊具の消毒、環境の空間除菌など毎日行い、衛生保持に努めた。

○修繕や備品購入について必要なものを予算の範囲内で迅速に提供でき、安全で楽しい環境の提供やコロナ対策にも有効に活用できている。

○職員の研修について、弊社のオンライン研修を定期的に繰り返し視聴するとともに、発達研修会や救命法講習会、ステップアップ講習などを企画して、職員の職能向上、意識向上に努めている(放課後児童クラブ)。

○現場職員の創意工夫による各種活動・制作活動を行うとともに、弊社ノウハウを活かした皆で楽しめる遊びやオンラインコンテンツの提供など学びある運用をしている(放課後児童クラブ)。

○保護者との情報共有のために「携帯アプリ・ハグノート」や「連絡帳」を導入継続した結果、子どもたちの活動報告や健康観察、対面での声掛けに活用できている(放課後児童クラブ)。

○支援会議への参加や担任との懇談会の実施等、学校との情報共有を基本にした連携をすすめることができている(放課後児童クラブ)。

(2)課題

○次世代の所長候補の育成が難しい(年齢構成と経験・資格等とのバランス)。

○「携帯アプリハグノート」の活用について、なかなか既読率が上がらず緊急連絡ツールとして機能するよう保護者への啓発が必要である(放課後児童クラブ)。

(3)次年度以降の取り組み

○学校との連携の一層の推進。

○新しい生活様式に合わせた児童クラブのあり方を担当課と話し合い継続して実施していく(放課後児童クラブ)。

(4)その他

○子どもたちだけでなく、保護者支援の役割が大きくなってきている。抱え込みすぎないように留意しながら、社会的な役割を適切に果たしていきたい。

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価

○担当課や中央児童センター、子育て支援センター、学校等と丁寧に関連した。

○コロナ禍の影響で様々な制約を受けながらも、感染防止予防対策をしっかりと取りながら、適切な管理運営を行い、保護者から高い評価を得ることができた。

○コロナ禍による小学校分散登校時の放課後児童クラブの運営について、1日に複数回の児童の受け入れや、オンライン授業の対応など、通常とは異なる状況の中で適切に対応した(放課後児童クラブ)。

○適切な人材を確保して、学校や地域の施設を借りながら、分散保育をすることができ、遊びの幅が広がると共に、三密の回避を図った保育ができた(放課後児童クラブ)。

○保護者との連絡ツールとして導入した携帯アプリについて「クラブの様子がよく分かる」等の意見があった。引き続き、緊急連絡手段や、お便り等日頃の活動の様子をお知らせするツールとしての利用の拡大を図っていただきたい(放課後児童クラブ)。

○今年度も新たな職員の配置があった。研修等による資質の向上や、適切な人事異動も行いながら、引き続き、保護者の満足度の高い職員の対応に努めていただきたい。